

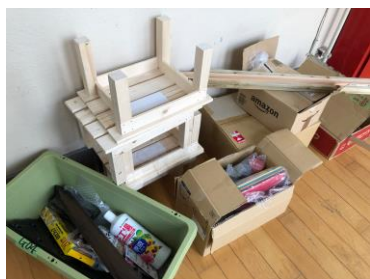


## 夏季休業！研究の夏がやってきた！

鹿児島中央高校は7月22日より夏季休業に入りました。夏季課外はありますが、自分の時間を確保して普段できないことにチャレンジする夏にしましょう。

秋には1・2学年共に研究発表会が行われます。夏季休業中が研究を進めるチャンスです。発表会から逆算して、研究計画を立てましょう。

夏の過ごし方次第で高校生は大きく成長します。失敗を恐れずさまざまなことに挑戦し、自分をチェンジしましょう。



探究Ⅱの研究機材です。研究班ごとに分類されています。これから続々と品物が届きます。到着の連絡をしますので、すぐに取りに来て研究を開始しましょう。



探究Ⅰのポスター発表用の道具がクラスごとに並びます。夏季休業明けには発表会があります。研究班で協力して、よいものを作り上げましょう。

## 中間報告会に向けて(探究Ⅱ)

2学年の皆さん、10月の中間報告会に向けて、研究は順調に進んでいますか。初めての中間報告会ですので、わからないことも多いと思います。

そこで今回は、中間報告会に向けてどのような準備をすればよいかをアドバイスしてみたいと思います。

### アドバイス①

「研究結果が出ない！」などと焦ってはいけません。研究の結果はそう簡単に出てきません。じっくり研究に取り組みましょう。

研究の過程が重要なのです。



### アドバイス②

「研究の結果がないと、中間報告会ができない！」今回は、中間報告会です。これまでの取組の様子を発表すればいいのです。今後の研究の展望もつけましょう。立派な中間報告ができあがります。

### アドバイス③

◎中間報告会に準備するもの

- ・研究テーマ ・研究の仮説
- ・研究計画(方法)
- ・研究の様子 ・現在の状況
- ・今後の研究の展望



以上の内容がわかる「発表原稿」・「A0ポスター」

わからないことは積極的に担当の先生に相談しましょう。もっと詳しいアドバイスを受けられますよ。

## 東京研修に行きませんか？

今年も11月にSSH先端研究機関研修(東京研修)を実施します。昨年度の1年生(現2年生)は15名が参加しました。

今年は各発表会の上位チームだけでなく、1学年全体から公募します。参加を希望する生徒はレポートを夏季休業中に準備しましょう。詳しくはクラスに掲示してあるポスターを見てください。鹿児島では見ることでできないものを見て、たくさんの刺激を受けましょう。

【昨年度の様子】



ノーベル賞のメダル！ 理研のスーパーコンピュータ